

新庁舎建設特別委員会の概要（第12回）

- | | |
|-------|-------------------------------|
| 1 日 時 | 第12回 令和6年6月4日（火） 9時35分～10時40分 |
| 2 場 所 | 第1議会委員会室 |
| 3 出 席 | 全委員 |
| 4 内 容 | 1 整備地の決め方について
2 その他 |

◆配布資料

- ・整備地の決め方について

各資料に沿って整備地の決め方について詳細な説明を受けた。

【主な説明内容】

〈整備地の決め方について〉

令和6年度スケジュール案

複数候補地各種可能性調査：現在進行中。

特定団体対象ワークショップ：7月～9月に開催。

おでかけワークショップ：随時開催

タウンミーティング：12月開催予定

STEP9 整備地の決定

・パターン①

A 住民投票：住民投票条例を制定。6月に市総合政策会議で決定し、9月議会で可決する必要がある。

1月～住民投票実施。費用は約2,950円（住民投票単独の場合）、約1,450万円（知事選と同時実施の場合）。

B 市民意向調査：実施要綱を作成。9月に市総合政策会議で決定。

1月～住民投票実施。費用は住民投票に準じた金額を想定。

・パターン②

A 15歳以上市民アンケート：市民アンケートを策定。12～1月に市総合政策会議で決定。2月～市民アンケート実施。費用は～約2,500万円（市民49,000人を想定）。

B 4,000人市民アンケート：市民アンケートを策定。12～1月に市総合政策会議で

決定。費用は約 240 万円（無作為抽出 4,000 人を想定）。

・パターン③ 市議会※上記（パターン①A～②B）を実施せずに整備地案を決定する

6月20日（木）までに議会から決め方について意見を出す。その後、意見を踏まえて市総合政策会議で方法を決定する。

【委員会で出た主な意見】

〈委員〉市民意向調査は4つの候補地の中からどれが良いかという調査なのか。

→4つの複数候補地からどれが良いか○をつけてもらうものになると考えている。

〈委員〉15歳以上アンケートの15歳以上とした理由は。

→事務局の案でありまだ決定したわけではない。昨年度の市民ワークショップも15歳以上を対象としており、15歳以上を案としている。

〈委員〉タウンミーティング4日は少ないのでは。もう少し精査するべき。

〈委員〉タウンミーティング前に費用をどこでどう出すのか。

→可能性調査で出た整備費、インフラ整備費等の結果をタウンミーティングで出す。

〈委員〉タウンミーティングの周知方法は。

→10月頃に複数候補地の決め方と一緒に市民に情報提供する。広報折込、インターネットを活用していく。

〈委員〉4,000人アンケートの人数を増やすことはできないのか。

→1つの案であるので、議員とも協議してそういった意見も参考にして、総合政策会議で決めていきたい。

〈委員〉4つの候補地からまず2つに絞って、そこから1つにできないのか。

→ロードマップ上には示していないが、そういった意見もあると思う。総合政策会議の中でも様々な意見が出ると思うので、意見を共有して決定していく。

〈委員〉4候補地で決めることには反対。駅南を候補地に入れるべき。

→複数候補地は市民アンケートを踏まえて、決定して周知した。複数候補地4か所以外の選択肢は現在持っていない。

〈委員〉庁舎の500メートル周辺に駅南は入るのか。

→4候補地のうちの1つである大手町公園では、主となる新庁舎の整備の土地は駅北の私有地を考えているが、付随する施設は半径500メートル内で考えている。

〈委員〉立地適正化計画の整合性は。

→複数候補地決定の際にも評価基準を示しているが、可能性調査を踏まえた上でもう少し詳しい評価表を作成し、立地適正化計画や都市計画法との合致、実現可能どうか等も示していく。

〈委員〉今までいろいろな調査や、市民アンケートを行い、様々な観点から話し合いをして4つに決定している。あえてここで駅南を入れることでまた元に戻ってしまうのでは。

〈委員〉前回の庁舎建設計画は拙速で、市民の理解が得られていなかった。前回案に対する説明が十分になされていない。駅南は2年、3年議論し、それなりの合理性を

持った案であり、1つの候補地として挙げながら、説明をしきることが大事。

<委員>3月までに行った市民アンケートで候補地20か所の中から上位4か所で決まった。市民アンケートでは市商業ビル周辺は12.7%であり、商業ビルを付け加えることになると12.7%以上の候補地も見直すという議論にもなりかねない。今までの過程を踏まえたときにまた逆戻りしてよいのか危惧している。

<委員>建設計画までを上げてきたことも配慮された候補地が出てくると思っていた。4つの候補地が決まった時にはっきりおかしいといえよよかったと反省している。

<委員>こだわっているのは駅周辺と言っているだけで、駅南とは言っていない。大手町公園でもよい。立地適正化計画の根本となる中心市街地がどこかということ考えている。庁舎の場所が変わるとまちづくりにも変化が起きる。立地適正化計画で政府が進める政策に沿って進めてきており、大事にしてほしい。

→令和5年3月にロードマップを作成して、それに沿って進めている。駅南については外すつもりはなく、市内全域を候補地としていることは、伝えている。ワークショップ、おでかけワークショップ、広報誌等で市民に周知したなかで、並列の中で4つの候補地を選んでいただいた。市として総合戦略会議で4つの候補地として進めていくことを決定し、議員に報告をした。市の事務局として、候補地は4つと決まっている。市民の意見を頂いて決めたことであり、事務局では4つの候補地に追加することはできない。議会全体として追加するならば、それなりの理由が必要。

<委員>6月20日までに決める方法をどのように伝えればよいのか。

→最終的に市として総合政策会議を6月末にはやらなければ、住民投票をやるとなったときに間に合わない。特別委員会として、意見をまとめてほしい。

ロードマップを守ることが市民と議会との約束であり、タイムスケジュールをずらさないようにしている。スケジュール等これまで事務局が進めてきたことに対して、変更をすることになれば、議会として意見をまとめて出してもらえれば、変更等は可能であると思っている。